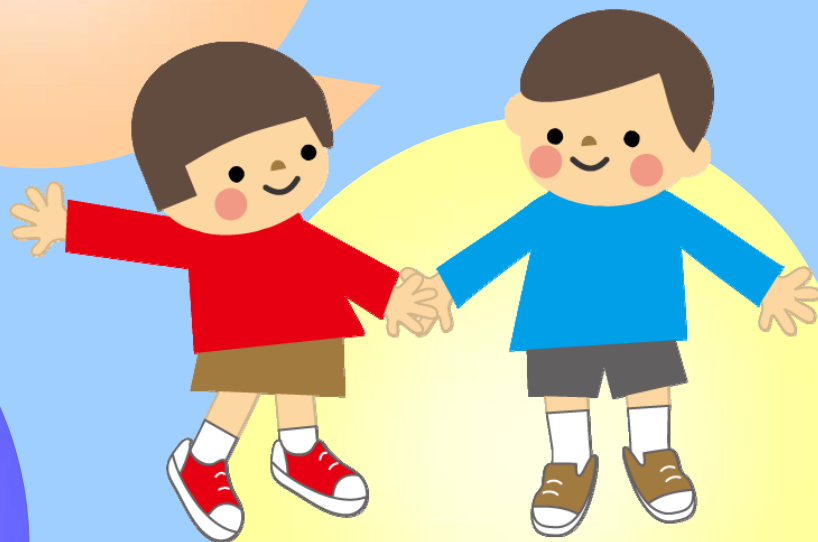


平成22年度

右京区運営方針

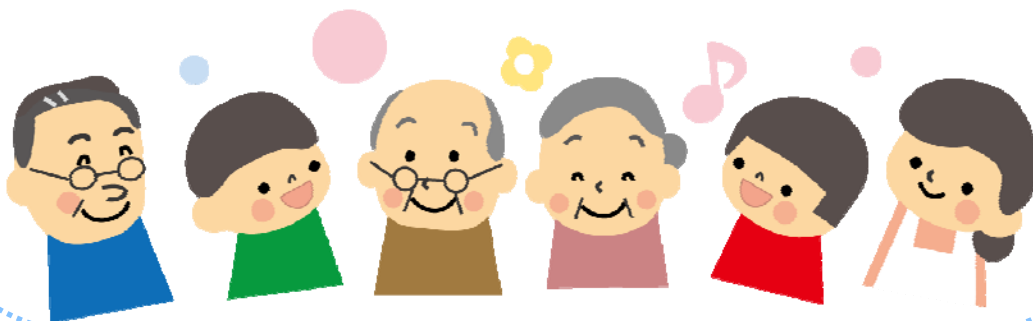
- 子どもの笑顔があふれるまちに -



右京区役所

目 次

I	子どもの笑顔があふれるまちに	-----	1
II	右京区運営方針とは	-----	2
	京都市の3つの憲章	-----	3
III	平成22年度右京区運営の総括表	-----	4
IV	平成22年度右京区重点取組の概要		
	地域力の一層の向上を図るまちづくり	-----	7
	いきいきと安心して暮らせるまちづくり	-----	7
	環境にやさしく，便利で快適なまちづくり	-----	9
	豊かな自然や歴史文化を生かしたまちづくり	-----	11
	効率的で・きめ細かな行政サービスの提供	-----	12
V	平成22年度右京区内の重点取組以外の主な事業	-----	14
VI	平成22年度右京区役所行財政改革・創造の具体的取組	-----	16
VII	右京区独自予算（政策提案予算）のポイント	-----	17



平成22年度右京区運営方針

I

子どもの笑顔があふれるまちに



現在、右京区では区民の皆様の御参画のもと右京区基本計画策定委員会を立ち上げ、新たな右京区基本計画の策定に取り組んでいます。既に一昨年から議論を重ね、協働で作って来ていただいております。今年度末にはより幅広い皆様のご意見も反映して新しい計画が誕生し、右京区の今後10年間を見通したまちづくり活動が始まります。

その中で、私が特に意識してまいりたいことは、右京区を「子どもの笑顔があふれるまちに」していきたいということです。

子どもは社会の未来を映す鏡と言われるように、私たち大人が、子どもたちの今と未来をしっかりと見据え、より良いまちづくりに向け、地域の課題について真剣に議論し活動する姿が、子どもたちや若者に希望と安心、そして笑顔をもたらすと確信しています。

そのためにも、私たち自身が「子どもを共に育む京都市民憲章」をはじめ「歩くまち・京都憲章」「京都市市民憲章」といった市民自らの約束事を実践しながら、人と人が支えあい、地域のつながりを大切にして、環境にも優しいライフスタイルを実現することが大切ではないでしょうか。

右京区は、悠久の歴史と文化、そして豊かな自然が息づく地域に、20万人を超える人々が暮らす、美しく活気に満ちた行政区です。従来から地域の様々な活動に御参加いただいている皆様はもとより、伝統文化、産業、教育研究など、あらゆる分野の方々の知恵と情熱をお借りして、子どもの笑顔あふれ、すべての方に「右京に生まれてよかった」「ずっと右京に住み続けたい」「引っ越してでも右京で暮らしたい」と感じていただけるまちづくりを推進してまいります。

私も、できる限り区民の皆様のもとに駆けつけ、共に汗をかかせていただきたいと決意しております。区民の皆様には、右京の未来へのまちづくりに対して、より一層の御支援と御参画をお願い申し上げます。

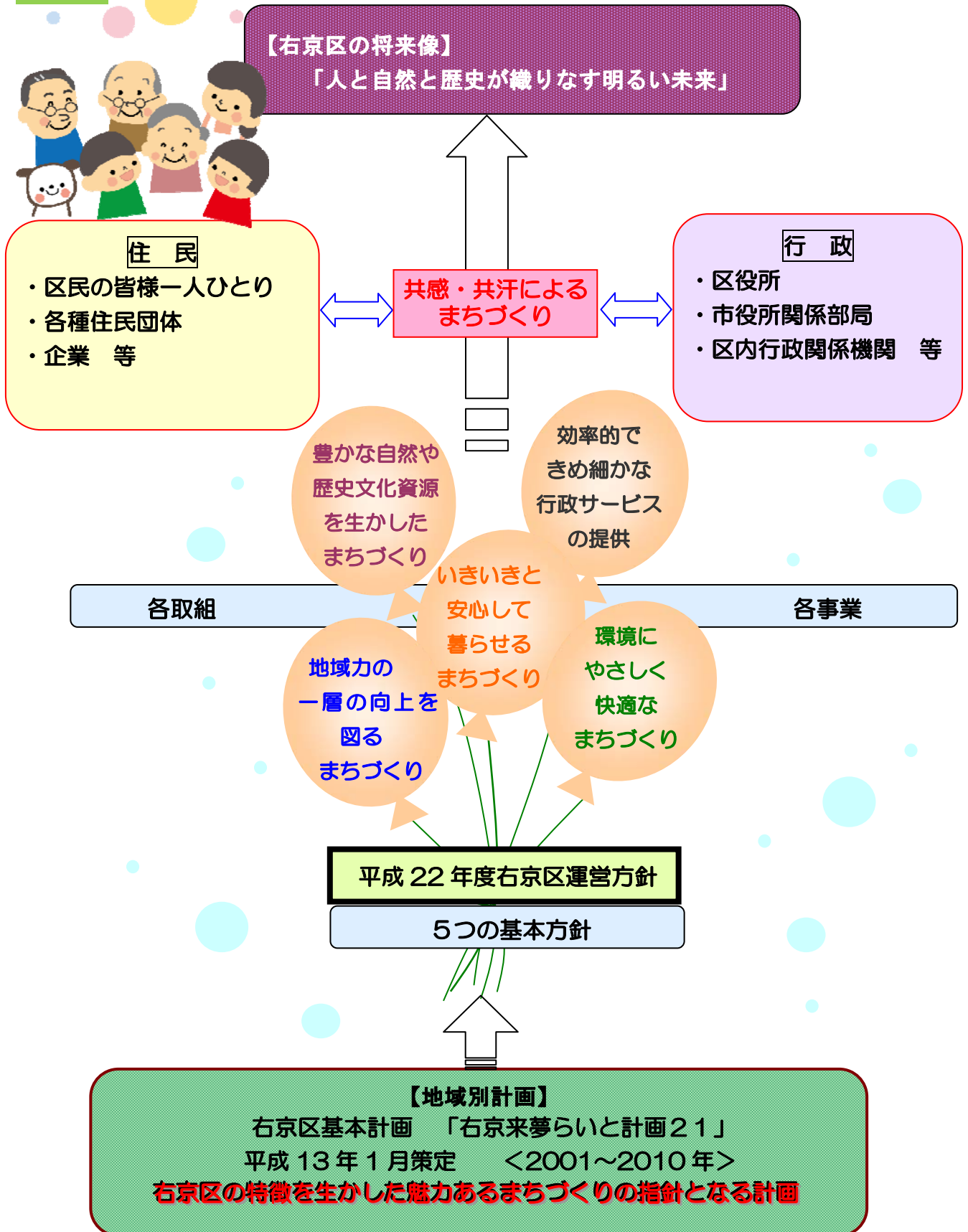


平成22年5月

右京区長 藤田 裕之

II

右京区運営方針とは



京都市の3つの憲章

京都市市民憲章

- 1 わたくしたち京都市民は、美しいまちをきずきましよう。
- 1 わたくしたち京都市民は、清潔な環境をつくりましよう。
- 1 わたくしたち京都市民は、良い風習をそだてましよう。
- 1 わたくしたち京都市民は、文化財の保護につとめましよう。
- 1 わたくしたち京都市民は、旅行者をあたたくむかえましよう。

子どもを共に育む 京都市民憲章

わたくしたちは、

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 1 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 1 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 1 子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。

「歩くまち・京都」憲章

わたしたちの京都では、市民一人ひとりは、

- 1 健康で、人と環境にやさしい、歩いて楽しい暮らしを大切にします。
- そして、市民と行政が一体となって、
- 1 だれもが歩いて出かけたくなる道路空間と公共交通を整え、賑わいあるまちを創ります。
 - 1 京都を訪れるすべての人が、歩く魅力を満喫できるようにします。

平成22年度 右京区運営の総括表①

基本方針	22年度重点取組			21年度重点取組	
	取組名	目標	所属等	取組名	実績
地域力の一層の向上を図るまちづくり	1	次期右京区基本計画の策定に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ・住民円卓会議の開催 ・右京区基本計画策定委員会の開催 ・基本計画素案の市民意見の募集 ・右京区基本計画の策定 	総務課	次期右京区基本計画の策定に向けた取組 住民円卓会議を1回実施 右京区基本計画策定委員会を3回実施
いきいきと安心して暮らせるまちづくり	2	地域の安心安全ネットワークの取組	4学区で実施 葛野・京北・常磐野・西京極学区	まちづくり推進課	地域の安心安全ネットワークの取組 4学区で実施 太秦・嵯峨野・右陰・水尾学区
	3	学童クラブ機能を有する児童館の整備推進	「京都市西京極西児童館（仮称）」実施設計 「京都市梅津北児童館」整備	保健福祉局	学童クラブ機能を有する児童館の整備推進 「うたの・ひこばえ児童館」整備完了 「京都市太秦児童館」移転完了 「京都市西京極西児童館（仮称）」基本設計完了 「京都市梅津北児童館」整備継続
	4	小学校耐震化PFI事業（太秦小学校）	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計 ・耐震補強工事 	教育委員会事務局	小学校耐震化PFI事業（太秦小学校） <ul style="list-style-type: none"> ・PFI事業契約締結 ・耐震診断事業の実施
環境にやさしく、快適なまちづくり	5	歩いて楽しいまち・右京の実現に向けて	地域で取り組むモビリティ・マネジメントの支援	総務課	右京から考えるエコ交通～クルマとバス・地下鉄のかしこい使い方～ ワークショップ3回実施 啓発冊子の作成・配布 環境パネル展の開催
	6	山間地域等における地上デジタル放送受信対策	21年度に引き続き、国庫補助制度を活用した支援を実施することにより、地上デジタル放送の受信対策を推進	総合企画局	山間地域等における地上デジタル放送受信対策 50組合に対し補助金交付を決定
	7	山ノ内浄水場の跡地活用の検討	跡地活用方針の策定	総合企画局	

(注) 斜体 = 関連する局重点事業

平成22年度 右京区運営の総括表②

基本方針	22年度重点取組			21年度重点取組		
	取組名	目標	所属等	取組名	実績	
環境にやさしく、快適なまちづくり	8	国道162号栗尾バイパスの整備	用地買収及びトンネル進入路工事、トンネル本体工事（継続）	建設局	国道162号線栗尾バイパスの整備	用地買収及びトンネル進入路工事・トンネル本体工事の着手
	9	太秦天神川駅西部地域まちづくり基本構想に基づく事業化に向けた調査	住民説明会、協議会の開催等	建設局	太秦天神川駅西部地域まちづくり基本構想の策定	まちづくり基本構想を策定
	10	千石荘公園の再整備	測量・実施設計	建設局		
	11	高雄地区・北部地域特定環境保全公共下水道整備	実施設計の実施（継続） 整備工事の実施（継続）	上下水道局	高雄地区・北部地域特定環境保全公共下水道整備	実施設計の実施 整備工事の実施
豊かな自然や歴史文化資源を生かしたまちづくり	12	北部山間地域の活性化の取組	水尾 特産品づくり等水尾ブランドの確立 活性化拠点としての水尾小学校の活用案の検討 柚子のオーナー制 親子deわいわい水尾ツアー 柚子しほり隊 水尾・花いっぱいプロジェクト 宕陰 案内看板の設置及び散策路の整備 まちづくり委員会（仮称）の設置 宕陰星空ファンタジー 宕陰ハロウィーン祭	まちづくり推進課	右京から発信！北部山間集落の活性化モデル事業～柚子の里・水尾 わくわく活性化事業～	特産品の試作品づくり 柚子のオーナー制 親子deわいわい水尾ツアー 柚子しほり隊 水尾・花いっぱいプロジェクト

平成22年度 右京区運営の総括表③

基本方針	22年度重点取組			21年度重点取組	
	取組名	目標	所属等	取組名	実績
豊かな自然 や歴史文化 資源を生か したまちづ くり	13	留学生住居整備支援プロジェクト	旧右京区総合庁舎の解体工事完了後に、跡地を留学生住居用地として活用する大学を公募	総合企画局	留学生住居整備支援プロジェクト 文化市民局において、旧右京区総合庁舎跡地の旧庁舎の解体工事を実施
	14	無電柱化事業 (継続) 仁和寺周辺地区 (継続) 嵯峨・嵐山地区	電線共同溝新設工事の完了	建設局	無電柱化事業 電線共同溝新設工事の実施
効率的で・ きめ細かな 行政サービ スの提供	15	区役所の全職場で「きょうかん」ミーティングを実施	すべての職員が自己の業務の役割を点検し、職場で目標を共有したうえで区民の目線に立った業務改善に取り組む（毎月実施）。	全課	区役所の全職場で「きょうかん」ミーティングを実施 窓口での親切丁寧な対応等 全課でほぼ達成
	16	サンサ右京での地域振興事業等の実施による地下鉄集客増	サンサ右京内「区民ロビー」などの施設設備を柔軟な発想で幅広く活用し、地下鉄の利用促進につながる事業を展開する。 サンサ右京で開催する事業回数 40回	総務課	サンサ右京での地域振興事業等の実施による地下鉄集客増 事業回数 36回



IV

平成22年度右京区重点取組の概要

地域力の一層の向上を図るまちづくり

現行の右京区基本計画は、平成22年度末をもって終了するため、新たなまちづくりの指針を策定する必要があります。右京区役所では、右京区の将来像を共有しながら、区民の皆様と共感・共汗による次期基本計画の策定を行います。

1 次期右京区基本計画の策定に向けた取組（総務課）

平成22年度は、次期基本計画骨子に基づくパブリックコメントを実施し、広く意見募集を行い、意見を計画に反映させながら次期基本計画を策定する。また、次期基本計画のシンポジウムを開催し、広く区民の皆様に周知をする。

<取組目標>

- ・住民円卓会議 1回開催
- ・策定委員会・同委員会部会を随時開催
- ・次期基本計画骨子のパブリックコメントの募集
- ・次期基本計画の策定
- ・シンポジウムの開催

<前年度の取組成果>

- ・住民円卓会議を2回開催
- ・基本計画策定委員会を3回開催
- ・基本計画策定委員会部会（3部会）を各4回開催



右京区基本計画策定委員会

いきいきと安心して暮らせるまちづくり

区民の皆様がいきいきと安心して豊かに暮らすためには、福祉、医療、保健をはじめ、防災・防犯や交通安全など、身近な地域での安心安全のまちづくりを進める必要があります。右京区役所では、様々な分野における地域のまちづくり活動や行政の施策を連携させ、区民の皆様との共感・共汗による、安心安全のまちづくりを推進します。

2 地域の安心安全ネットワークの取組（まちづくり推進課）

学区を単位に、地域において住民相互の連携を深め、安心安全の確保に主体的に取り組む横断的、総合的なネットワークを構築し、安心安全のまちづくりを推進する。

(地域における取組例)

まちづくりニュースの発行, 安心安全マップの作成, 児童の登下校時の安全見守り, 夜間パトロールの実施 など

<取組目標>

4学区において実施 葛野, 京北, 常磐野, 西京極学区
(区内全22学区で取組完了)

<前年度の取組成果>

太秦, 嵯峨野, 宕陰, 水尾学区において実施

3 学童クラブ機能を有する児童館の整備推進 (保健福祉局)

新「京(みやこ)・子どもいきいきプラン」に基づき, 地域における子どもの健全育成と子育て支援の拠点として, 学童クラブ機能を有する児童館(一元化児童館)の整備・設計を行う。

<取組目標>

「京都市西京極西児童館(仮称)」実施設計
「京都市梅津北児童館」整備

<前年度の取組成果>

「うたの・ひこばえ児童館」整備
「京都市梅津児童館」移転完了
「京都市西京極西児童館(仮称)」基本設計完了
「京都市梅津北児童館」整備継続



児童館でのひと時

4 小学校耐震化 PFI 事業 (教育委員会事務局)

全国で初めて, PFI 手法を用いた校舎の耐震補強工事を実施する。

<取組目標>

- ・耐震診断及び耐震補強計画に係る第三者機関の判定取得
- ・実施設計
- ・耐震補強工事
- ・工事監理
- ・建築基準法第12条に基づく定期調査等

<前年度の取組成果>

- ・PFI 事業契約を議会の議決を得て締結(平成21年12月10日)
- ・耐震診断業務の実施

環境にやさしく、便利で快適なまちづくり

区民の皆様が安心して快適に暮らすためには、高齢者でも気軽に利用でき、環境負荷の小さい公共交通を優先したまちづくりと、観光振興、衛生面などの観点から幹線道路や下水道整備などの都市基盤整備を並行して推進する必要があります。

右京区役所では、環境や人にもやさしいまちづくりを進め、歩いて楽しいまち・右京の実現に向けて、区民の皆様と共感、共汗によるソフト対策やハード整備に取り組みます。

5 歩いて楽しいまち・右京の実現に向けて（総務課）

必要以上にクルマに頼る生活を見直し、公共交通機関等を利用することで、環境や高齢者にやさしい「地域に根付いたかきこい暮らし方」を考える等、「歩いて楽しいまち・右京」の実現に向け、地域が主体となって取り組むモビリティ・マネジメント等を支援します。

<取組目標>

地域で取り組むモビリティ・マネジメントの支援

<前年度の取組成果>

ワークショップを3回開催

啓発冊子（うたのdeエコ）の配布（宇多野学区）

右京から発信！環境にやさしいパネル展の開催



6 山間地域等における地上デジタル放送受信対策（総合企画局）

山間地域等デジタル放送難視聴地域における共聴施設の改修・新設に対して、国庫補助制度を活用した支援策を実施する。

<取組目標（支援内容）>

平成21年度に引き続き、国庫補助制度を活用した支援を実施することにより、地上デジタル放送の受信対策を進める。

<前年度の取組成果>

50組合に対し補助金交付を決定

7 山ノ内浄水場の跡地活用の検討（総合企画局） 新規

平成24年度廃止予定の山ノ内浄水場の跡地活用について、学識経験者等で構成する審議会を設置し、西部地域のまちづくりや地下鉄増客等、幅広い活用方針を策定するとともに、活用事業者の選定に向けた取組を進める。

<取組目標>

跡地活用方針の策定



山ノ内浄水場

8 国道162号栗尾バイパス整備（建設局）

京都市・京北町合併建設計画に基づき、市街地と京北地域の一体化を促進するため、国道162号栗尾峠においてトンネル、道路新設等によるバイパス整備を行っており、平成26年度の完成に向け、引き続き工事、用地買収を行う。

<取組目標>

平成26年度完成に向け、引き続き用地買収及びトンネル進入路工事、トンネル本体工事を進める。

<前年度の取組成果>

用地買収及びトンネル進入路工事を行い、トンネル本体工事に着手した

平成22年3月6日トンネル起工式を開催



栗尾バイパス細野側坑ロイメージ

9 太秦天神川駅西部地域まちづくり基本構想に基づく事業化に向けた調査（建設局）

まちづくり基本構想において、優先的に整備すべき課題である都市計画道路御池通及び梅津太秦線の事業化を図るための地元住民の合意形成や事業手法等の調査・検討を行う。

<取組目標>

住民説明会、協議会の開催等

<前年度の取組成果>

まちづくり協議会を開催し、地域の将来像としてのまちづくり基本構想を策定

10 千石荘公園の再整備（建設局）

新規

千石荘公園（太秦野元町）は、開園から60年以上経過している、右京区で二番目に古い公園である。施設全体の老朽化が著しく、バリアフリー等にも対応できていないため、地域住民のニーズに合った公園として再整備を行う。

<取組目標>

平成22年度 測量・実施設計

平成23年度 埋文調査、整備工事

11 高雄地区・北部地域特定環境保全公共下水道整備（上下水道局）

「京都市北部地域等総合下水処理対策」に基づき、区民の皆様の健康で快適な生活の確保や下流域及び観光地の水環境の保全を図るため、人口密度が比較的高く、観光客が多い高雄地区において、公共下水道の整備を行う。

<取組目標>

平成26年度整備完了に向け、実施設計の実施及び整備工事の実施

<前年度の取組成果>

実施設計の実施、整備工事の実施

豊かな自然や歴史文化資源を生かしたまちづくり

右京区は豊かな自然環境と歴史文化資源に恵まれ、著名な観光地を有するまちであり、その魅力をじっくりと味わえる散策型・体験型観光などに一層の取組を進める必要があります。

また、北部に広がる山間地域の活性化を図るため、右京区基本計画及び旧京北町編入合併に伴う「京都市・京北町合併建設計画」に基づき、京北地域や水尾、宕陰など、北部山間地域全体の均衡ある発展を目指します。

12 北部山間地域の活性化の取組（まちづくり推進課）

◇「水尾の元気策～地域活性化アクションプラン～」の推進【水尾】

水尾地域の皆さんが主体となり活性化を目指すアクションプランの推進に共汗で取り組む。

<取組目標>

- ・特産品づくり等水尾ブランドの確立を目指す
- ・活性化拠点としての水尾小学校の活用案の検討を行う
- ・継続事業

柚子のオーナー制，親子 de わいわい水尾ツアー，
柚子しぼり隊，水尾・花いっぱいプロジェクト

<前年度の取組成果>

右京から発信！北部山間集落の活性化モデル事業
～柚子の里・水尾 わくわく活性化事業～

特産品の試作品づくり，柚子のオーナー制，親子 de わいわい水尾ツアー，
柚子しぼり隊，水尾・花いっぱいプロジェクト



親子 de わいわい水尾ツアー

◇「花畑と稲穂の里山」宕陰活性化事業【宕陰】**新規**

地域の皆さん自身が宕陰の魅力や問題点を再認識し、今後の方向性を住民相互で共有しながら、共汗で取り組む

<取組目標>

- ・棚田風景等のビューポイントへ導く案内看板の設置及び散策路の整備
- ・地域の活性化について話し合う「まちづくり委員会（仮称）」の設置
- ・継続事業

宕陰星空ファンタジー
宕陰ハロウィーン祭



宕陰星空ファンタジー



宕陰ハロウィーン祭

13 留学生住居整備支援プロジェクト（総合企画局）

旧右京区総合庁舎跡地を留学生住居の用地として活用を希望する大学を公募し、提供先の大学を選定します。

<取組目標>

旧庁舎の解体工事後に、跡地を留学生住居用地として活用する大学を公募

<前年度の取組成果>

文化市民局において、右京区総合庁舎跡地の旧庁舎の解体工事を実施

14 無電柱化事業（建設局）

豊かな自然と優れた文化遺産、伝統的な町並みなどの歴史的風土を保全し、市街地景観の向上を図るため、無電柱化を面的・集中的に実施する。

<取組目標>

仁和寺周辺地区 電線共同溝新設工事の完了

嵯峨・嵐山地区 電線共同溝新設工事の完了

<前年度の取組成果>

仁和寺周辺地区 電線共同溝新設工事の実施

嵯峨・嵐山地区 電線共同溝新設工事の実施

効率的で・きめ細かな行政サービスの提供

右京区役所では、区民の皆様から信頼され、親しまれる、文字どおり区民の皆様の役に立つ区役所を目指して、これまで昼休み窓口の拡大や開庁時間の延長など区民サービスの向上を目指した取組を進めてきました。引き続き、良質で満足度の高いサービスを提供する区役所づくりに取り組みます。

15 区役所の全職場で「“きょうかん” ミーティング」を実施（全課）

すべての職員が自己の業務の役割を点検し、区民の皆様から信頼される区役所づくりのために、現在区役所が抱える様々な課題等に対し、自己の業務において“何ができるか”、“何をすべきか”を考え、市民の目線に立った業務改善に取り組むことで、更なる職員の意識改革と職場風土の刷新を図ります。

<取組目標>

区役所行事案内板の設置、クレーム対応研修（仮称）など全所属で取組目標を設定

<前年度の取組成果>

対人カトレーニング（研修）（10月）、「右京区役所窓口のご案内」の作成（12月）など全所属でほぼ取組目標を達成

16 サンサ右京での地域振興事業等の実施による地下鉄集客増（総務課）

サンサ右京内「区民ロビー」などの施設設備を柔軟な発想で幅広く活用し、地下鉄の利用促進につながる事業を展開する。

<取組目標>

開催する事業回数 40回

<前年度の取組成果> 36回

おでかけコンサート（京都市交響楽団）

福祉屋台（Uネット（右京区社会福祉協議会））

サンサで花いっぱい展（まちづくり推進課）

消費者月間パネル展（市民総合相談課）

京都サンガ区民デー（パネル展示）（スポーツ企画課）

家庭の省エネ相談所（アジェンダ21フォーラム）

右京こころのふれあいネットワーク（パネル展）（健康づくり推進課）

健康広場（健康づくり推進課）

「女性に対する暴力をなくす運動」に関するパネル展（男女共同参画推進課）

地上デジタル放送市民相談窓口（総務省京都府テレビ受信者支援センター）

朝市（まちづくり推進課）

ユニバーサルデザイン展示（保健福祉総務課）

右京から発信！環境にやさしいパネル展（総務課）

エコワールドパネル展（総務課）



サンサで花いっぱい展（21年5月）

V

平成22年度の右京区内の重点取組以外の主な事業

○右京区総合防災訓練の実施（総務課）

○右京区まちづくり支援制度の実施（総務課）

○人権文化の構築に向けた取組（まちづくり推進課）

- ・小中学生による人権啓発ポスター（5月）
- ・人権映画のつどい（仮称）（8月）
- ・右京ふれあい人権講習会（仮称）（12月）



右京区まちづくり支援制度
今様・白拍子教室

○身近な地域での環境保全に向けた取組（まちづくり推進課）

○区民ふれあい事業の実施（まちづくり推進課）

- ・右京区民「ふれあいフェスティバル2010」（10月）
- ・右京区民「文化フェスティバル2010」（12月）
- ・第24回「右京区民美術展」（2月）

○右京区民オリエンテーリング クリーン大作戦の実施（まちづくり推進課）

○すくすく育児・サポート教室の開催、育児支援家庭訪問事業（健康づくり推進課，支援課）

○食の安全・安心の確保と区民への的確な情報提供（衛生課）

○右京こころのふれあいネットワークの取組（健康づくり推進課）

○地域子育て支援ステーションの拡充（支援課，保健福祉局）

○こどもエコライフチャレンジ推進事業（環境政策局）

○越畑「棚田の里」整備事業（産業観光局）

○「合併記念の森」の創設（産業観光局）

○京都・嵐山花灯路（12月）（産業観光局）

○養護老人ホーム「水尾寮」の老朽化による移転整備（5月）（保健福祉局）



右京ふれあい親子広場（地域子育て
支援ステーション）

- 子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）の拡充（保健福祉局）
- 嵐山地区の観光地等交通対策（都市計画局）
- JR山陰本線の複線高架化事業（建設局）
- 葛野大路（太子道通～丸太町通）街路基本調査（建設局）
- 久世梅津北野線（桂川橋りょう）の整備（建設局）
- 国道162号（高雄改良・川東拡幅）の整備（建設局）
- 有栖川の都市基盤河川改修事業（建設局）
- 養老田川の暗渠化事業（建設局）
- 京北地域水道整備事業（弓削，黒田簡易水道の整備工事完了，京北中部，細野簡易水道の認可取得及び実施設計着手）（上下水道局）

VI

平成22年度右京区役所行財政改革・創造の具体的取組

区役所は地域における行政機関として区民の皆様の生活に最も身近で、きめ細かな総合的行政サービスを提供しています。右京区役所では、これまでに昼休み窓口の拡大や開庁時間の延長（平成20・21年度）、日曜日臨時開所など、区民サービスの向上を目指した取組を進めてきましたが、引き続き、「良質なサービスを提供する区役所づくり」を推進します。また、サンサ右京の立地を生かし、地下鉄の利用促進につながる事業を展開します。

○区役所の全職場での「きょうかん” ミーティング”の実施（再掲）

＜取組目標＞

区役所行事案内板の設置、クレーム対応研修（仮称）など全所属で取組目標を設定

＜前年度の取組成果＞

対人カトレーニング（研修）（10月）、「右京区役所窓口のご案内」の作成（12月）など全所属でほぼ取組目標を達成

○サンサ右京での地域振興事業等の実施による地下鉄集客増（再掲）

＜取組目標＞

開催する事業回数 40回

＜前年度の取組成果＞ 36回

おでかけコンサート（京都市交響楽団）

福祉屋台（Uネット（右京区社会福祉協議会））

サンサで花いっぱい展（まちづくり推進課）

消費者月間パネル展（市民総合相談課）

京都サンガ区民デー（パネル展示）（スポーツ企画課）

家庭の省エネ相談所（アジェンダ21フォーラム）

右京こころのふれあいネットワーク（パネル展）（健康づくり推進課）

健康広場（健康づくり推進課）

「女性に対する暴力をなくす運動」に関するパネル展（男女共同参画推進課）

地上デジタル放送市民相談窓口（総務省京都府テレビ受信者支援センター）

朝市（まちづくり推進課）

ユニバーサルデザイン展示（保健福祉総務課）

右京から発信！環境にやさしいパネル展（総務課）

エコワールドパネル展（総務課）



VII

右京区独自予算(政策提案予算)のポイント

○ 「花畑と稲穂の里山」宍陰活性化計画（予算額：700千円）

右京区役所では、まちづくりの重要課題として右京区北部に広がる山間地域の均衡ある発展を掲げています。とりわけ、宍陰地域は人口140人、世帯数54世帯（平成22年5月1日現在の推計人口）、高齢化率は36.8%（平成21年10月1日現在）という状況にあります。

そこで、地域の存続と活性化のため、住民が主体となり自主的に地域の魅力を来訪者などへPRする取組を進めます。また、住民自身が地域を見つめなおし、今後の課題と目指すべき方向性を見いだせるよう自主的な取組を目指します。

【事業概要】

- ・ 棚田などのビューポイントへ導く案内看板の設置や散策路を整備する。
- ・ 宍陰地域以外から移り住まれている方にも参加してもらい、地域の活性化について話し合う「まちづくり委員会」を設置する。
- ・ これまで取り組んできた地域活性化事業を生かして、宍陰地域ならではの「やすらぎ」や「くつろぎ」を提供し、里山の自然（農村景観）を生かした新たな体験プログラム（暮らし方、農村の営み等）を開発する。
- ・ 事業の実施を通じて得た成果や課題を踏まえ、地域の将来像を描いた「宍陰アクションプラン」を作成する。



宍陰の鎧田（棚田）



平成22年度 右京区運営方針
— 子どもの笑顔があふれるまちに —
についての御意見・御提案をお待ちしております。

このページを切り取って、又はコピーして、次の記入欄に御意見・御提案を記入のうえ、郵送又はFAXで右京区役所区民部総務課あてにお送りください。E-mailでも受け付けております。

(御意見・御提案記入欄)

(住所) 〒 —

(電話番号) — —

(氏名)

(性別)

(年齢)

平成22年度 右京区運営方針
— 子どもの笑顔があふれるまちに —
京都市右京区役所 区民部総務課

〒616-8511 京都市右京区太秦下刑部町12番地
電話 (075)-861-1784 (直通)
FAX (075)-872-5048
URL <http://www.city.kyoto.lg.jp/ukyo/>
E-mail ukyo@city.kyoto.jp

平成22年5月発行

